

質 疑 応 答 書

令和7年度更新安曇野市ホームページシステム利用契約に係る公募型プロポーザル実施要領、仕様書等についての質疑に対する回答をします。

番号	質 疑 事 項	応 答
1	▼実施要領 実施要領:7 参加資格要件(6) 「過去に自治体のホームページを構築した実績を有すること」と記載がありますが、イベント等の特設サイトではなく、本庁サイトの構築実績が必要という認識でお間違いないでしょうか。また、具体的には、構築後、現在長野県内自治体と直接保守契約をしている契約件数が10件以上の実績が必要と考えても良いでしょうか。	お見込みのとおりです。「過去に自治体のホームページを構築した実績を有すること」の対象は、本庁サイトを構築した実績としてください。なお、左記「また、…」以降については不問です。
2	実施要領:7 参加資格要件(7) 「自社独自のコンテンツマネジメントシステムを有すること」と記載がありますが、下請け業者ではなく、貴市と直接契約する業者が自社独自のシステムを持っていることという認識で良いでしょうか。	お見込みのとおりです。
3	実施要領:7 参加資格要件(8) 「ISMSの認証を有していること」と記載がありますが、プライバシーマークを取得していることで代用可能でしょうか。	可とします。 従いまして、実施要領7参加資格要件(8)を以下のとおり改めます。 「情報セキュリティ管理について、ISMS (ISO/IEC 27001又はJIS Q 27001) 又はPマーク(JISQ15001:2017)の認証を有していること。」 また、実施要領:9 参加表明(4)提出書類④を以下のとおり改めます。 「ISMS認証又はPマークを証明できるものの写し」

4	10企画提案書等の提出方法(4)提出書類 企画提案書の枚数は任意の認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
5	10企画提案書等の提出方法(4)提出書類 見積書に記載する金額は、再構築費用と令和8年4月1日から令和13年3月31日までの利用料60ヶ月を記載する認識でよろしいでしょうか。	見積書に記載する金額は、再構築費用と令和8年4月1日から令和13年3月31日までの利用料、保守料等契約期間中に要する全ての金額の総額としてください。
6	12 審査会 審査委員会の構成についてご教示ください。	事務局が必要と認める部署の市職員で構成しています。人数、氏名は非公表です。
7	13 選考・評価基準(3)評価基準等 CMS機能要件は評価に含まれるでしょうか。含む場合は配点及び評価の算出方法をご教示ください。	CMS機能要件は評価に含めますが、点数付けは行いません。同要件の「必須」項目となっているもので対応ができないものがあった場合、その代替案を備考欄へ記入し、プレゼンテーションで説明をしてください。
8	13 選考・評価基準(3)評価基準等 見積書は評価に含まれるでしょうか。含む場合は配点及び評価の算出方法をご教示ください。例)配点×(最低価格÷提案価格)	含みません。
9	▼仕様書 1-4 契約 契約についてはリース会社を介したリース契約でも問題ございませんでしょうか。リース契約の場合、リース料は本契約に含みますでしょうか。	リース契約は考えておりません。市と構築事業者との2者契約とします。
10	2-3サイト設計(1) 「目的とするコンテンツに、トップページから原則4クリックでたどり着く階層構造」と記載がありますが、例えば、分類は、全ての分類において、トップページ、大分類ページ、中分類ページ、小分類ページ、記事ページと統一された階層という認識で良	お見込みのとおりです。

	いでしょうか。	
11	2-3サイト設計(3) メインカテゴリの大分類6項目のページデザインは、ワイヤーフレームもそれぞれ異なる全く別のデザインを想定されているという認識で良いでしょうか。	お見込みのとおりです。
12	2-3 サイト設計(7) 「現行HP で運用しているサイトフォルダ(/site/●●/)は引き続き運用すること」とありますが、構成を踏襲するだけでデザインは引き継がない認識でよろしいでしょうか。例)シティプロモーションサイト等	12, 13, 14合わせて回答 現在公開中のサイトフォルダ(/site/●●/)54件は、現在のツリー(サイトフォルダトップ→第1階層→第2階層→記事)をそのまま再現してください。なお、オリジナルデザインの下記8件のサイトフォルダはデザインも引き継ぐこととします。
13	2-3サイト設計(7) 「現行ホームページで運用しているサイトフォルダ(/site/●●)は引き続き運用すること」と記載がありますが、現在公開されている該当サイトは54件あると見受けられます。これらは54件全て現在のサイト構成のまま再現する必要があるという認識で良いでしょうか。	・ちょーどよいまち 安曇野 ・小説安曇野 ・バーチャルミュージアム ・あづみのキッズページ ・安曇野市ゆかりの先人たち ・安曇野市図書館 ・貞享義民記念館 ・安曇野市議会
14	2-3サイト設計(7) 「現行ホームページで運用しているサイトフォルダ(/site/●●)は引き続き運用すること」と記載がありますが、現在公開されている該当サイトは54件あると見受けられます。54件中8件は特別なデザインが適用されているように見受けられますが、これらのデザインは現在と同様のデザインを保ち、引き続き利用される認識で良いでしょうか。	
15	2-3サイト設計(7) 「現行ホームページで運用しているサイトフォルダ(/site/●●)は引き続き運用すること」と記載がありますが、現在公開さ	お見込みのとおりです。

	れている該当サイトは54件あると見受けられます。これらの各サイト内は、各々独自のメニューを利用し、同テンプレートのページでそのメニューが共有されているように見受けられます。これらのメニューは、CMSにて管理、編集し、その内容が自動で反映されるという認識で良いでしょうか。	
16	2-3サイト設計(7) 「現行ホームページで運用しているサイトフォルダ(/site/●●)は引き続き運用すること」と記載がありますが、現在公開されている該当サイトは54件あると見受けられます。これらは、CMS上でのマスター管理が可能でなければならないとの認識で良いでしょうか。また、管理者だけではなく、ページを作成する担当者様も編集可能でなければならないとの認識で良いでしょうか。	お見込みのとおりです。年度切り替え等簡易な項目追加等は市担当者が編集することを想定していますので、テンプレートの修正権限を市担当者へ付与してください。
17	2-6外国籍・障がい者等への配慮機能 外国語翻訳機能は、有償サービスを想定されていますでしょうか。	自社サービスでも他社の有償サービスを導入することも可とします。
18	2-7 サイト検索機能 AI検索について具体的な動作イメージをご教示ください。	検索画面に単語(キーワード)や文章を入力すると、サイト内からユーザーが求めている情報をAIが自動回答してくれる機能を求めます。
19	2-8 ページ移行要件 非公開ページは移行不要の認識でよろしいでしょうか。	19, 20合わせて回答 意図的に非公開としているページもあるため、移行対象はCMS中にある全ページとしてください。ただし、打ち合わせの上移行期日を設定し、同日時点でCMS上に存在するページを移行対象とします。
20	2-8ページ移行要件 移行対象ページ数は、第2章更新業務2-1現行サイトの状況に記載のある、11,745ページとの認識で良いでしょうか。	

21	3-2システム構成データセンターに関する 詳細な仕様を改めてご提示いただくこと は可能でしょうか。	別紙「データセンター要件」をご確認ください。 項目は全て必須項目です。 条件を満たせない項目があるときは、その 代替案を示し、プレゼンテーション時に説明し てください。 なお、実施要領:10企画提案書等の提出 方法(4)提出書類③を次のとおり改めま す。 「CMS機能要件(仕様書の別紙)及びデー タセンター機能要件」
22	3-3セキュリティ対策(2) ウイルス対策ソフトは、有償のものを、 Webサーバ、CMSサーバの2台に設置 する認識で良いでしょうか。	お見込みのとおりです。
23	3-3セキュリティ対策(4) SSLサーバ証明書は、有償のものを、 Webサーバ、CMSサーバの2台に設置 する認識で良いで しょうか。	お見込みのとおりです。

【別紙】データセンター機能要件

全て必須です。

【事業者回答】
○：実現可能な場合
△：現時点で実現していないが、令和7年中に実現可能な場合
×：対応が不可能な場合

※「×」の場合、備考欄に代替案を記入すること。

項目	内容	回答	備考欄
全般	日本データセンター協会(JDCC)が策定したファシリティスタンダードTier3以上のデータセンターであること。		
建物	日本国内に所在すること。		
	データセンターの周囲に消防法による指定数以上の危険物製造設備、および危険物貯蔵設備がなく、隣接する建物は、10m以上の距離が保たれているか、または同等の耐震性能を持ち合わせていること。		
	建築基準法の規定する耐震構造建築物とし、同法に規定する耐火性能を有し、防火対策、および水害対策の措置が施されていること。		
	震度6強クラスの地震発生時にもサービス提供可能な耐震、または免震構造であること。		
	JIS規格に準拠した避雷設備、およびIEC(国際電気標準会議)の内部雷保護システム・機器の雷サージ保護システムに対応した雷対策を講じていること。		
	自動火災報知設備、消火設備、非常照明設備が設置されていること。		
セキュリティ	建物の出入り口に防犯対策が講じられていること。		
	個人レベルでの認証機能、または有人警備によるセキュリティが施されていること。		
	データセンターは24時間365日の監視体制で、入退室者を識別・記録できるセキュリティ設備(ICカードなど)により、事前に許可された者のみが入館できるよう、入退館が管理されていること。		
	本市が必要とする場合に、本市システム管理担当職員、および本市の指定する事業者の建物への入館を許可すること。		
ネットワーク	職員及びユーザーが長野県セキュリティアラウドを経由してシステムを利用することができること。		
	ネットワークは冗長化とし、電気通信事業者の障害にも対応できるようマルチキャリアに対応すること。		
	現行システムの応答時間と遅延がなく、作業に支障のない快適な通信速度を確保すること。また、将来的にデータ量が増加することを考慮すること。		
サーバールーム	サーバールームのラックは、施錠できるラックを使用すること。		
	サーバールームの出入り口には、入退室管理システムを設置し、不正侵入などに対する監視、および管理処置などの防止措置が施されていること。		
	サーバールームは、設置機器に影響を与えないよう、水を使用しない不活性ガス(窒素ガス)の消火設備を設置していること。		
	屋外側の窓、外壁、天井、および床からの水の浸入がないこと。		
	サーバールーム内には監視カメラが設置され、サーバールーム内を監視、および記録することができること。		
	サーバールームには、専用の空調システムにより、温度、および湿度が一定に保たれるような設備が備わっていること。		
	温度、湿度は機器などの安定稼働に影響を及ぼさないよう、適切な温湿度に保たれていること。		
電力設備	サーバールームの電源設備容量は、機器の負荷を考慮して余裕を持たせること。		
	電源供給設備は多重化されており、24時間365日、電源の安定供給が可能であること。		
	無停電対策として、電源が冗長化されており、UPSが設置されていること。		
	商用電力の供給が停止した場合、非常用自家発電設備により停止から1分以内(この間はUPSから電力供給)に電力が供給できること。		
	自家発電設備は、無給油で24時間以上の連続運転が可能であること。		
保守	監視ソフトなどにより、サーバやネットワーク機器の稼働状況を常時監視し、1日に複数回は目視による監視を行うこと。		
	バージョンアップなどのシステム保守作業は、CMSシステムの運用に支障のないように実施すること。		
実績	政府機関・地方公共団体ホームページおよびCMSの導入実績があり、現在も稼働していること。		